

## 様式1 地域就農定着・応援プラン

# 加東市大門地域稲作就農・定着応援プラン

作成年月日 令和7年12月22日

チーム名	加東市大門地域稲作就農・定着応援チーム
------	---------------------

## 地域の概要

大門地域はこのような地域です

### 1 位置

加東市は兵庫県の播磨南東部に、大門地域は加東市内の南西部に位置しています。中国自動車道の滝野社ICより車で10分程度の距離です。

### 2 人口

加東市の人口39,847人のうち、大門地域には人口243人が生活しています。

### 3 気候

瀬戸内式気候に属し、年間を通じて比較的温暖で自然災害が少ない地域です。一方、近年は気候変動の影響により寒暖差が大きくなり、特に夏季は高温多湿となる傾向があります。また、降水量が少ないため、水

不足が地域農業における大きな課題となっています。

#### 4 大門地域の農業

大門地域では、古くから営農組合を組織し、水稻を中心とした農業が営まれてきました。近年は農政の方向転換（増産政策から規制・補助制度見直しへの移行）により、経営環境は大きく変化しています。

令和7年は米の買取価格が一時的に上昇したものの、現在は下落傾向にあり、今後も厳しい状況が続くと見込まれます。一方で、資材費や農業機械費は上昇を続けており、経営環境は依然として不透明です。

加えて、気候変動による作業環境の厳しさ、人口減少、水利条件の制約、ジャンボタニシの異常繁殖など、地域農業を取り巻く環境は厳しい状況にあります。

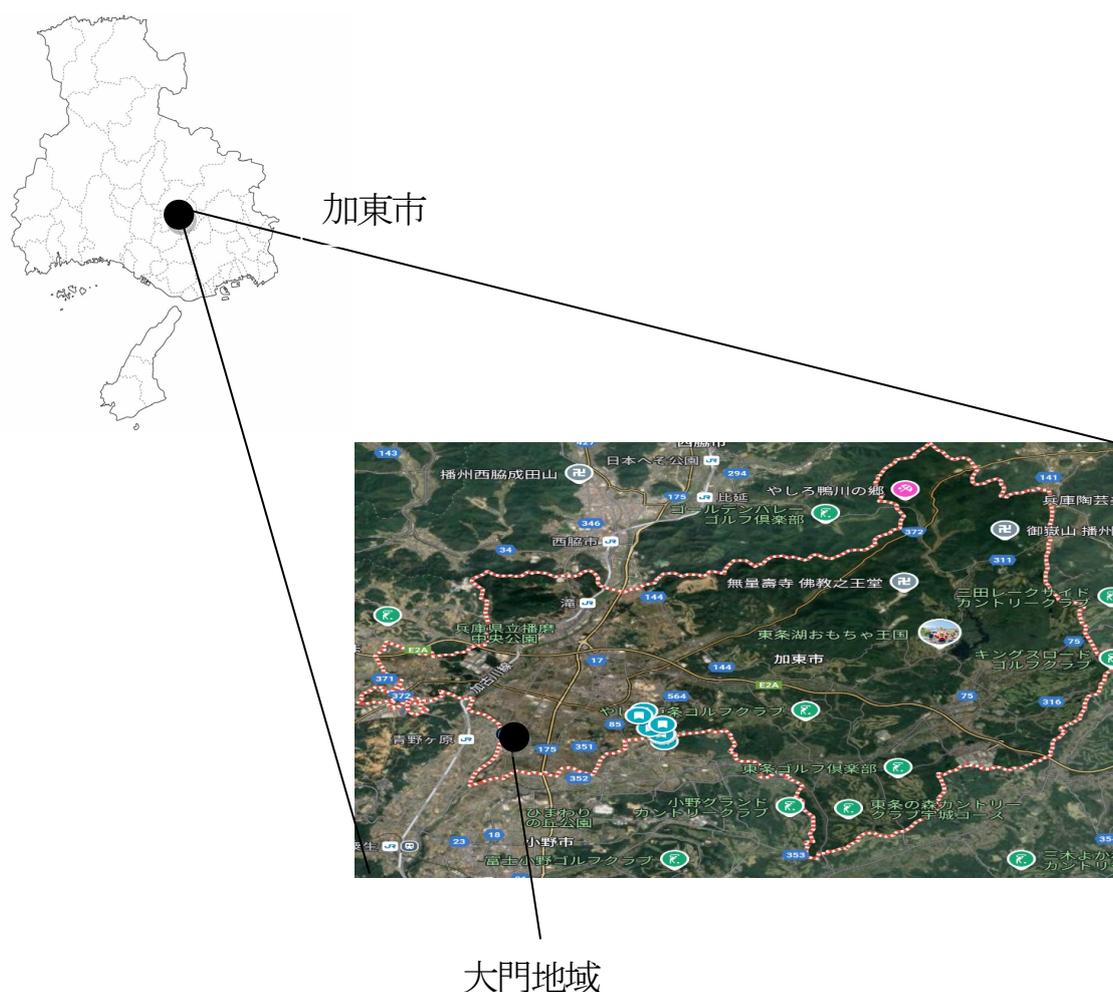
近年は高齢化で離農者が増える中、地域では人・農地プランおよび地域計画の策定を進め、非農家を含めた新たな就農者の受入れに取り組んでいます。

#### 5 歴史と伝統

大門地域は加古川の中域に位置し、江戸時代は水利を活かした交通の要所として栄え、多くの商人が拠点として生活しており、伝統や由来が

残っています。また、当地域は獅子舞保存会があり、毎年10月に秋祭りとして獅子舞や子ども神輿が地域内を周り、家内安全や豊作祈願を行っています。佐保神社の氏子でもあり、播磨三大祭りの一つである佐保の秋祭りでも獅子舞奉納をしている歴史のある地域です。近年は過疎化と人口減少が進んでいますが、地域の歴史と伝統を次世代につなぐため、新たな担い手を求めています。

## 地図



## 大門地域ではこのような農業をしています

### 1 主要産品

- **もち麦（キラリモチ）**

当地域は長年取り組んできた小麦から、地元企業とコラボしたもち麦栽培に路線変更し5年が経ちました。今では加東市の特産品となり、主たる生産物として地域では欠かすことのできない農作物となっています。

今後も作付面積を拡大していく予定です。

- **山田錦**

酒米の王様と称される山田錦。当地域はいち早く区画整備事業に取り組み、1区画30aの農地が広がる平地で栽培効率もよく、良質の食米が好評です。なかでも、山田錦は全国でも最高ランクの酒米として多くの農家が栽培しており、近年では海外での需要増加に伴い輸出米にも取り組んでいます。

- **黒大豆**

丹波の黒大豆として全国に名高い黒大豆はおせち料理など多様な料理に使われ日本の食卓には欠かせない作物で幅広く栽培しています。

## 2 農業経営の実情

当地域では、もち麦および山田錦を含む水稲を中心に作付けを行っています。もち麦および山田錦はいずれも契約栽培となっており、新規の割当は困難な状況です。そのため、新規就農者にとっては主に食用水稲が中心となります。

### 【水稲経営モデル（10a 当たり）】

- ・ 収益：500kg × 450 円/kg = 225,000 円
- ・ 経費：
  - 資材・苗代等（薬剤・防除含む） 60,000 円
  - 作業委託費（JA モデル） 100,000 円
  - その他（草刈等） 20,000 円
  - 水利費等 7,000 円
- ・ 合計経費：187,000 円

※別途、農地賃借料が発生する場合があります。

上記は一般的なモデルケースであり、米価の下落や資材費高騰の影響を受けるため、あくまで参考値です。また、地域内の農地面積が限られていることから、農業のみで生計を立てることは難しいという認識が一般的です。

# 求める新規就農者

大門地域ではこのような新規就農者を募集しています

- 地域に定住し、農業や地域行事への参加を通じて地域の伝統を守り盛り上げてくれる方

## 【地域行事や協同作業】

- 草刈りや水路掃除（年4～5回）
- 池堤体の草刈り（年2回）
- 水利当番
- 獅子舞（毎年10月）
- とんど祭り（毎年1月）
- 消防団活動、獅子舞保存会

## 【望む人材像等】

就農は、地域営農活動への作業参加を通じて技術を習得する形を基本とし、作業は時給制とします。

- 独立就農者：1名程度
- 年齢：45歳未満
- 性別：不問

生活面について、移住者は歓迎しますが、地域独自の生活支援制度はあ

りません（紹介・仲介は可能）。

### 【生活環境】

- ・ 医療機関：大門地域内になし
- ・ スーパー等：車で 10～15 分
- ・ 子育て支援：市制度を利用（大門地域独自制度なし）
- ・ 公共交通機関：徒歩約 20 分

※地域の実情を理解した上で、人柄、経歴、就農意欲等を踏まえ総合的に判断します。

## 就農者への支援

### 大門地域及び周辺地域での農地斡旋

- ・ 大門地域では地域計画を基にした農地中間管理事業に取り組み、新規就農者や非農家の就農を求めます。営農組合を通じて就農サポート、栽培方法のサポートを行います

## 大門地域からの写真・メッセージ等

冬にはコウノトリが飛来する歴史と伝統ある農村です。





大門地域の就農に興味を持った方はこちらにご連絡ください

- 応援チームの連絡窓口

加東市農政課にお電話ください。

電話 0795-43-0518

メール [nosei@city.kato.lg.jp](mailto:nosei@city.kato.lg.jp)

(参考) 加東市HP <http://www.city.kato.lg.jp>

- 大門営農組合

[Tel:0795-42-5595](tel:0795-42-5595)

## 役割分担

JA出資法人 集落営農法人	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 雇用就農情報の提供</li> <li>• 農業体験サポート</li> </ul>
大門営農組合	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 農業体験サポート</li> <li>• 技術指導</li> <li>• 農地確保のサポート</li> </ul>
加東市	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 農業支援制度、移住支援制度の情報提供、調整</li> <li>• 応援チームの事務局</li> </ul>
加西農業改良 普及センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 技術指導</li> <li>• 農業支援制度（県）の情報提供、調整</li> </ul>